

原価管理・コスト改善 ゼミナール

参加
無料

～利益を生み出す原価管理・コスト改善とは～

北海道立総合研究機構では、損益計算書や製造原価報告書といった従来からの経営指標に加え、企業の利益アップに直結する原価管理の手法や、コストダウンのやり方などを、演習を交えて実践形式で学ぶ「原価管理・コスト改善ゼミナール」を開催します。
道内ものづくり企業の皆様のご参加をお待ちしております。

第
1
日

平成30年

10月3日(水) 13:30～16:30

「原価の構成、原価と利益の関係、価格見積もり、受注可否の判断、設備投資の判断」などの原価管理手法について学びます。

第
2
日

平成30年

10月31日(水) 13:30～16:30

製品原価の計算方法を「製造現場の動画を見ながらの原価計算演習」、「玩具を分解しながらの原価計算実習」で学びます。



第
3
日

平成30年

11月28日(水) 13:30～16:30

「製造現場の動画を見ながらの現場改善演習」などで、実践的なコストダウン手法を学びます。

- ◆会場：(地独)北海道立総合研究機構 工業試験場 1階研修室（札幌市北区北19条西11丁目）
- ◆定員：20名(各社2名・10社)程度〔定員になり次第、申し込みを締め切ります〕
- ◆持参していただくもの：①筆記用具 ②電卓
- ◆基本的に全3日間の参加が可能な方を対象とします。

講 師

堀口ビジネスコンサルティング 代表 堀口 敬 氏

経歴：昭和47年沖電気工業(株)入社、ファクシミリとプリンタの製品開発を行う。
その後、社内に原価企画部をつくり、原価管理と原価企画(コストの作り込み)、部品メーカー60社の工場指導を始める。平成13年堀口ビジネスコンサルティングを創業し、「原価管理、原価企画、現場改善」の専門家として活動。平成18年に本社を東京から札幌に移転し、国内と海外(タイ、ケニア、チュニジア、ウズベキスタン他)で、40業種396社を指導。日刊工業新聞社などから自著15冊を出版。

指導先：スズキ、三菱自動車、豊田自動織機、日本電気、富士通テン、東京エレクトロン、サンケン電気、リコーエレメックス、帝人、東洋製罐、九州電力、不二越 他



主催：北海道、北海道立総合研究機構 産業技術研究本部
工業試験場・ものづくり支援センター

セミナーの申込み方法は
裏面をご覧ください

原価管理・コスト改善ゼミナール

参加申込書

(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター 技術支援部 菱川(ひしかわ) 宛

FAXまたはメールでお申し込みください。 **申込締切日：9/26(水)**

- ◆FAXでお申し込みの場合…下記に記載の上、このままFAXしてください。
【FAX番号：011-726-4057】
- ◆メールでお申し込みの場合…企業名・住所・電話・FAX・E-mail・参加者の所属・職・氏名を記載の上、送信してください。
【E-mailアドレス：hishikawa-yoshiyuki@hro.or.jp】

企業名 (機関名)			
住 所	〒		
電 話		FAX	
E-mail			
参加者	所 属	職	氏 名

■ 申込み・問い合わせ先 ■

(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部ものづくり支援センター技術支援部 (担当：菱川)
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2336 (直通) / FAX：011-726-4057 / E-mail：hishikawa-yoshiyuki@hro.or.jp

会場へのアクセス

北海道立総合研究機構 工業試験場 (札幌市北区北19条西11丁目)



- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より徒歩約15分(約1Km)
※エルムトンネルの上を通る「地上遊歩道(赤い線)」をご利用ください。
- 地下鉄市営南北線「北18条駅」より車で約5分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入り頂けます。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合はエルムトンネルを通る経路(青い線)をご利用ください。
- 「JR札幌駅北口」より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入り頂けます。

事前に参加証を発行しませんので、お申し込みされた方は、当日会場受付にお越しください。
(定員を超えた場合のみ、事前にメール・電話などでご連絡いたします)